

峰友通信

発行責任者／本部役員一同
川西市萩原台西2丁目324
電話〇七二(七五七)八八二六

第9号
2005年10月発行

ついに母校が創立30周年！懇親パーティ開催！記念誌発刊！
この企画は今年だけのもの 参加・購入の申込みは今すぐに！

「祝 母校創立30年」

峰友会長
丸野 俊一



四月、尼崎でのJR事故において峰友会員から犠牲者が出ました。謹んでご冥福をお祈りし、また負傷された会員の方々には衷心よりお見舞い申しあげます。

会員の皆様ご健勝のことと存じます。ついに母校が創立30周年を迎えました。歴史を重ねつつ来春には卒業生もついに一人を超えます。親子二代にわたっての峰友会員も増えてきました。これからますます地域に親しまれる高校に成長してほしいと願っています。峰友会では別紙のとおり、記念パーティを開催します。参加ご希望の方・記念誌のみご希望の方、同封の振込用紙で費用を納入してください。どのくらいの申込みがあるか期待しています。「久しぶり！」「元氣そうやなあ！」と楽しい会話のはずむパーティになるよう努めますので奮ってご参加ください。皆様のご健康とご多幸を川西の地からお祈りしております。

「時代の流れ」

学校長 川上 清



3年ぶりの本校への赴任に対して、多くのPTA・同窓生・先生方から「お帰りなさい」の言葉を頂戴いたしました。ご承知のように、今年本校は創立30年の記念すべき年を迎えます。先輩諸氏のご苦労に思いをはせると共に、九千人を超える卒業生の皆さん共に人間で言うところの「三十路」を盛大に祝いたいと思います。同窓会には、記念行事など物心両面にわたりお世話になりますことをお許し願います。ところ、世界は知の大競争時代に突入し、すさまじい勢いでいろんなものが変わりつつあると言われています。本校ではかかる流れに対して、校訓である「自主・創造・礼節・友愛」をベースにして、時代の変化に柔軟に対応できる心豊かな人間形成を、より一層推進したいと考えています。旧来にましまして、ご協力の程をよろしくお願いたします。

平成17年度峰友会運営方針

(1)活動の基本

- ① データ管理：株式会社アーツに委託
- ② 広報活動：会報「峰友通信」を発行
- ③ 創立30周年：学校と連携した取り組み

(2)各会の活動

- ① 本部役員会：母校の会議室で随時開催
- ② 理事会・幹事会：今年度の開催は無し

(3)経費の支出

- ① 活動費：同窓会関連業務に報償を支出
- ② 記念品代：卒業証書入れホルダー継続
- ③ 助成金制度：学年・組の同窓会を支援
- ◆ 助成金：同窓会開催通知の郵送料80円
- ◆ 返信金：同窓会開催通知の費用助成
- ◆ 申込み：同窓会開催後30日以内に申請書と返信葉書50円×人数分の費用助成
- ◆ 書を記入し郵便局領収書を添えて会長に提出、内容を審査後、口座に振込。
- (問合せは、渡辺先生か高良先生まで)

峰友会活動記録

《平成16年度》

前号のつづき

17年11月19日	第80回	本部役員会
17年1月21日	第81回	本部役員会
17年2月28日	第27回	峰友会入会式
17年3月1日	第27回	卒業証書授与式
17年3月22日	第82回	本部役員会
《平成17年度》		
17年4月8日	第30回	高校入学式
17年5月31日	第83回	本部役員会
17年6月24日	第84回	本部役員会
17年7月26日	第85回	本部役員会
17年8月23日	第86回	本部役員会

第5回総会の報告

さる平成16年11月28日、母校の食堂にて「峰友会第5回総会」が開催されました。報告事項は(1)活動報告・(2)収支決算の二題、議案事項は(1)活動方針・(2)30周年事業・(3)会則改正・(4)運営予算の四題で、共に採決されました。

活動方針は1頁下段に記載のとおりで、30周年記念事業は記念誌発行をメインに、関連諸事業費用として二百万円を母校に寄付します。また、学校緑化運動事業として校門から校舎に至る約60mの花壇整備や、中庭の中央花壇の植栽費用として約60万円、宝塚ホテルでの祝賀パーティに数十万円の助成をします。

会則改正では、第5条で正会員は本校を卒業した者と規定、第6条で本部役員会員の決議で除名、第7条で本部役員会組織の中、副会長を3名から2名に削減、新たに相談役1名を設置。第8条7項と第10条で相談役について規定。第12条で総会議長を本部役員より選出できるように規定しました。また、細則で会員の慶事、功労、授賞等における記念品の贈呈は本部役員会で決定できるように規定しました。

(○)は期生

【新役員紹介】

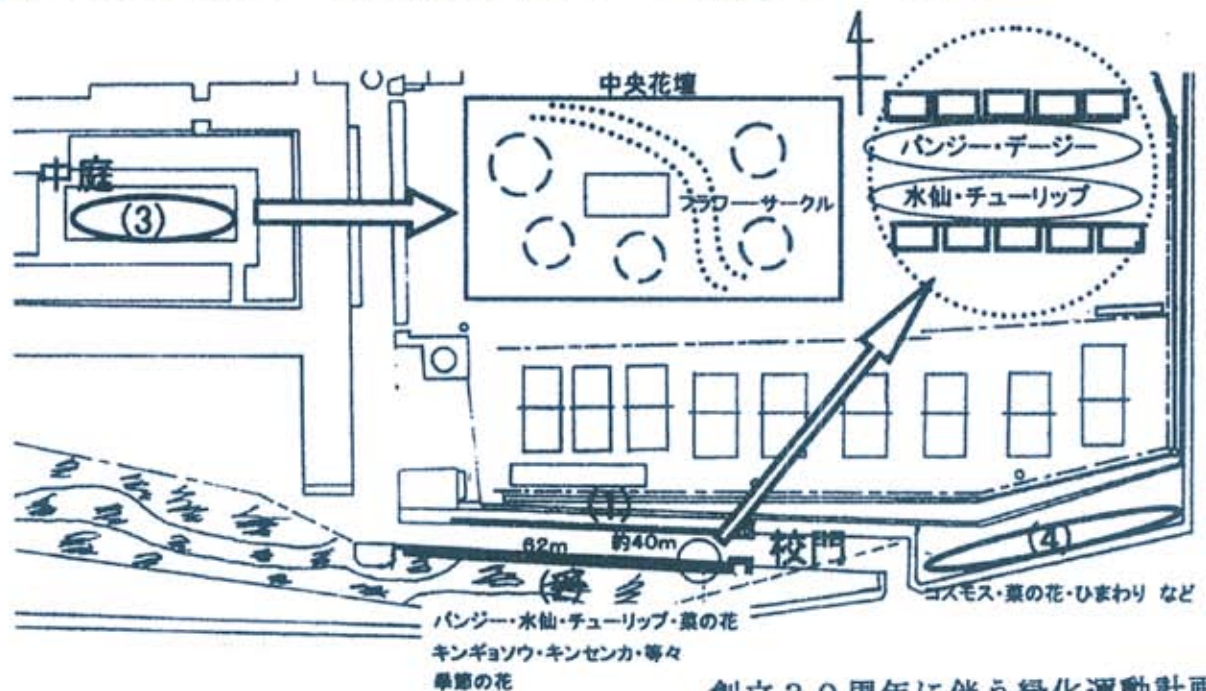
会長：丸野俊一 (4)
副会長：西川明宏 (9) 古田靖人 (15)

書記：中島聡 (17)

会計：森田康裕 (10)

相談役：徳永智子 (1)

顧問：富田誠一 渡辺教諭・高良教諭
任期は平成18年11月まで



創立30周年に伴う緑化運動計画

22回生同窓会開催にあたり

この度、本年11月中旬に22回生の同窓会を開催します。案内状作成において学校側が把握している最新の名簿は個人情報の観点からお貸しいただけませんので、在学一年生の時に配布された名簿を基本に作成しています。よって、住所変更等により本会報は届いても案内状が届かない可能性がありますので、住所変更等された方は22回生同窓会役員代表 富田誠一までご連絡いただきますようご協力お願いします。メールアドレスは aventure01st@yahoo.co.jp です。

平成16年度 峰友会会計決算報告書

1 収入の部 (単位:円)

科目	予算額(A)	決算額(B)	(B-A)=C	備考
繰越金	3,091,808	3,091,808	0	
会費	1,500,000	1,330,000	△ 170,000	@5,000円×306名
雑収入	192	24	△ 168	預金利息等
計	4,592,000	4,421,832	△ 170,168	

2 支出の部 (単位:円)

科目	予算額(A)	決算額(B)	(A-B)=C	備考
会報発行費	850,000	752,668	97,332	
総会費	200,000	102,722	97,278	
会議費	150,000	116,192	33,808	役員会及び諸会議費
助成費	300,000	54,940	245,060	母校助成金
委託費	300,000	105,294	194,706	
積立費	0	0	0	
報償費	180,000	172,180	7,820	卒業記念品等
旅費	20,000	11,100	8,900	
事務費	30,000	18,140	11,860	事務用品等
印刷費	20,000	14,520	5,480	入会のしおり、コピー代等
役員費	80,000	40,690	39,310	郵送料等
予備費	2,462,000	10,000	2,452,000	
計	4,592,000	1,398,446	3,193,554	

収入合計 4,421,832 円

支出合計 1,398,446 円

差し引き 3,023,386 円

差し引き残額 3,023,386 円は、平成17年度に繰り越いたします。

平成17年4月15日

峰友会 会計 森田 康 祐

会計監査報告

兵庫県立川西明峰高校同窓会峰友会会則により実施いたしました、平成16年度

峰友会会計監査の結果は次のとおりです。

記

1. 監査実施日 平成17年7月20日(水)

2. 監査の対象 平成16年度峰友会会計

収入金額 4,421,832 円

支出金額 1,398,446 円

差引残額 3,023,386 円

上記会計担当から提出された諸帳簿、預金通帳等を照合の結果、経理は適正に処理されていたことを認めます。

平成17年7月20日

峰友会 会計監査 小森田 理佳 (監査)

平成17年度 峰友会 会計予算

1 収入の部 (単位:円)

科目	当初予算額		(A-B)=C	備考
	17年度(A)	16年度(B)		
繰越金	3,023,386	3,091,808	△ 68,422	
会費	1,300,000	1,500,000	△ 200,000	@5,000円×260名
兵庫県記念事業費	1,000,000	0		@5,000円×200名
雑収入	192	192	0	預金利息等
計	5,323,578	4,592,000	731,578	

2 支出の部 (単位:円)

科目	当初予算額		(A-B)=C	備考
	17年度(A)	16年度(B)		
会報発行費	900,000	850,000	50,000	一部委託費へ組み替え
総会費	0	200,000	△ 200,000	総会用
会議費	150,000	150,000	0	役員会及び諸会議費
助成費	300,000	300,000	0	同窓会助成金、母校助成金(200,000円)
委託費	300,000	300,000	0	一部会報発行費より組み替え
積立費	0	0	0	記念事業積立費(特別会計へ)
報償費	250,000	180,000	70,000	卒業記念品等
旅費	20,000	20,000	0	旅費
事務費	30,000	30,000	0	事務用品等
印刷費	20,000	20,000	0	入会のしおり、コピー代等
役員費	80,000	80,000	0	郵送料等
30周年記念事業費	1,800,000	0	1,800,000	
予備費	1,873,578	2,462,000	△ 788,422	
計	5,323,578	4,592,000	731,578	

記念事業積立費(特別会計)について

順	積金額	年月日	金額種別名・種別
1	8,693,422	平成17年9月21日	近畿大阪銀行川西西園池田支所・定期積金
2	8,010,329	平成17年8月29日	川西元是郵便局・定期積金
3	8,552,473	平成17年7月12日	池田銀行川西支店・定期積金
合計	25,256,224		

※前年の郵便局積金額6,012,000円は預込み金額でした。おわびして訂正します。



川西明峰高校創立30周年記念誌の販売について

母校創立30周年を記念して、編集委員会による「記念誌」が完成しました。
峰友会員の中で購入希望の方がおられましたら、1冊2,000円(送料込み)で販売いたします。同封の振込用紙でご入金ください。ご入金によって正式に申込受付とさせていただきます。12月上旬までに郵送いたします。振込締切は10月31日です。





『かけがえのない財産』

9期生3年1組 西川 明宏 さん

明峰高校を卒業して早や18年が経ちました。その間、大学卒業、就職、転職、結婚といろいろあり、現在は同じく明峰高校卒業生の妻と、娘の3人で市内に住んでいます。振り返ってみると、高校時代の3年間というのは、ある意味人生の中で最も濃密な時間だったのではないのでしょうか。私は、サッカー部でゴールキーパーをしていましたが、けっして強い部ではなかったけれど、毎日の厳しい練習で流した汗は忘れることが出来ません。また、3年生の文化祭でドラマを制作し、毎晩深夜まで友人宅で編集作業をしたことは今も良い思い出となっています。そんな充実した日々の中で得た友人は私にとってかけがえのない財産であり、今も定期的に集まってはまるで昨日のこのように高校時代の話に花を咲かせています。

今期、同窓会副会長という重責を担うことになりましたが、皆さんが友人、先輩、後輩、恩師との絆を繋ぐ存在で在り続けるよう微力ではありますが頑張っていきたいと思えます。



『高校時代の思い出』

15期生3年6組 古田 靖人 さん

峰友会の皆様、いかがお過ごしでしょうか。15回生の古田です。明峰高校在学中は陸上部に所属していました。

高校時代の一番の思い出は、なんといっても信州でのスキー合宿です。新幹線の中やスキー場、旅館の夜、先生に怒られたりもしましたが、本当に楽しい2泊3日の旅行でした。

卒業して、はや13年が経ちますが、年々高校時代の先輩や友人、後輩と会う機会が減ってきました。それぞれの生活があるので仕方のないことなのでしょうが・・・最近ちょっと寂しく思います。

私は今、峰友会の役員をやらせてもらっています。今度30周年の記念パーティーがありますので、その時にでも皆様に会えればうれしく思います。



『明峰で出会った仲間』

17期生3年7組 中島 聡 さん

この度、同窓会役員会の書記をやらせて頂くことになりました中島です。よろしくお願ひします。高校時代の思い出といえば、自分達でつくった空手同好会です。結局この「同好会」を「部」には出来なかったのですが、最高の思い出をつくる事が出来ました。この空手同好会で3年間主将を務めた藤牧君が、今、全日本キックボクシングでプロとして活躍しています。近い将来、必ずチャンピオンになってくれると信じています。みなさん、応援してやってください。

明峰高校ではたくさんの出会いがありました。出会いは自分を変えてくれます。そうしてできた仲間は一生の宝です。社会に出てからも、それは少しも変わりません。これからも出会いを大切に、自分をどんどん変えていきたいと思えます。



『明峰高校と私』

長尾 靖 先生

【S56年度～H1年度在職／現在、県立尼崎小田高校勤務】

昭和56年春、私は新任教師として初めて川西明峰の校門をくぐりました。以来、すばらしい生徒達に囲まれながら、毎日が新鮮な発見と驚きの連続でありました。今から思えば、本当に夢のような贅沢な日々であったと思います。職員室の窓からは五月山の稜線が見え、その色彩の変化で季節の移ろいを知るのですが、なにせ当時はまったくの新米教師、毎日が必死の勉強でそうした余裕はありませんでした。連日、暗くなるまで職員室に残っていたものです。それでも夏は夏、冬は冬で生徒たちと過ごした懐かしい日々が今でも鮮明に蘇ってきます。生徒に叱られた春の生活合宿、汗がしたたる夏の補習、コースを間違えた秋の遠足、手足もかじかむ冬の耐寒訓練、出なければよかったクロスカントリー、そして白銀に歓声こだますスキー合宿・・・そのどれもが今でも懐かしく私の心の中で息づいています。

明峰高校を振り出しに、その後私はいくつかの県立高校を経験しましたが、すべては明峰高校で学んだことが基本となっています。その意味では、明峰高校は私の原点であり、まさに「青春の地」なのです。



『30周年おめでとうございます』

小川 健三 先生

【S51年度～S57年度在職／現在、私立親和学園勤務】

思えば、遠い昔。私が、明峰高校に在職していたのは、創成期の6年間です。当時、新卒で明峰高校に採用が決まった私は、開校前の学校にてかけました。あたりに人影もなく、冬枯れの造成地の奥にぼつんと建っている物寂しい光景が、目の前にありました。しかし、明峰高校は生徒たちの意欲的な取り組みにより、みるみるうちに活力のある学校になっていったのです。学校全体にフロンティアスピリットがみなぎっていました。卒業生の皆さんは、さまざまな分野で活躍されていることでしょう。私自身もいろいろなことを学んだ6年間でした。

時は流れ、現在、私は神戸にある私立の学校で中学生に理科を教えています。人生いくつになっても勉強だなと、つくづく感じるこのごろです。さて、明峰の30周年は、私にとっても30周年。この30年の間に、学校を取り巻く環境はいろいろな意味で大きく変わりました。この変動の教育界にあって、明峰高校がますます発展していくことを願っています。



『充実した四年間』

中川 崇 先生

【H6年度～H9年度在職／現在、県立宝塚北高校勤務】

私は19回生の入学と同時に本校にお世話になり、四年間と短い期間でしたが、非常に内容の濃い四年間だったような気がします。私自身、いろんな経験をさせてもらい、自分があらゆる面で成長させてもらったいい学校だったと、今振り返ると思います。

3年生で、六甲山のYMCA研修所でやった2泊3日の勉強合宿、あの時のカレーライスの味が今でも忘れられません。その後、勉強合宿が続いていると聞き、嬉しく思っています。又、学校の周囲のきつい坂を放課後生徒と走ったりして、マラソンを走る楽しさも教えられました。今もいろんな大会に参加し、走る喜びを感じています。一つ悲しいことは、私が師と仰ぐ飯田一三先生を失ったことです。先生とは川西緑台、本校と、一緒に仕事をさせてもらい、いろいろとご指導を仰ぎました。

わずか四年間の短い期間でしたが、一日一日充実した、中身の濃い日々を送らせてもらったのも、その当時の先生方、生徒諸君のおかげだと、今も心から感謝しております。

川西明峰高校とその同窓会のますますの栄えあるご発展を心から期待しております。

今年四月に転勤された先生方からのメッセージ①



37年間の教員生活の最後を川西明峰高校で終えることができましたこと、誠に感無量であります。蜂友会の皆様方のご活躍と川西明峰高校の更なる発展を祈念しております。

宗田 保則

4年間、お世話になりました。その間コンピュータ等の更新もしましたが、会員の方も一度明峰高校のホームページをご覧ください。最近の明峰高校の様子がわかるとともに、明峰高校が身近なものに感じられます。私も時々見ようと思っています。アルバムをめくるように。

福井 淳夫



3年間お世話になりました。明峰生の逞しさと明るさに幾度励まされたことでしょう。明峰での貴重な体験と、素晴らしい出会いに心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

中塚 公子

10年間お世話になりました。心残りは学校図書館。生徒減のため書籍購入費の大幅削減で新聞・新書をカットと何ってます。今の勤務校では同窓生から毎年寄贈を受けているそうです。蜂友会の皆様にもご協力願えたら、とこの場をお借りしてお願い申し上げます。

佐藤 和江



明峰高校での12年の間に家庭科を取り巻く状況は大きく変わりましたが、染織の授業を実施できたことは、私にとって貴重な経験となりました。また、クラス担任として泣いたり笑ったりした日々も大切な財産です。たくさんの思い出をありがとうございました。

古川 章子

10年間、明峰高校でお世話になりました。私自身、最も充実した時期だったと思います。学年・総務という仕事を通して、たくさんの先生方に支えられ、非常に楽しく動めることができました。30周年を迎えられる明峰高校の益々の発展を心からお祈りします。

清水 秀章



7年間お世話になり、4月から宝塚高校に勤務しております。明峰では3年間、就職指導を担当させて頂きました。企業訪問で知ったことは、各方面における卒業生の活躍と、脈々と受け継がれる明峰高校の伝統です。ますますのご発展をお祈りいたしております。

重田 昌宏

今年の4月に、三年目を迎えた武庫野総合高校に転勤しました。来春には第一回生の卒業です。生徒も教師も一丸となって頑張っています。私も明峰高校の先生方や生徒たちとの出会いに感謝しながら、充実した毎日を送っています。明峰高校のご発展を祈りつつ。

川村 末廣



1年間だけでしたが、充実した日々を過ごさせていただきました。85歳を越えた親を見て、忙しいままにほとんど看病らしいこともせず見送ってしまった実の両親のことを思い出し、ヘルパー2級の資格をとって思い残すことなくめんどうをみよう一念発起して教職を去ることにしました。現2年生の一人一人の顔が頭にうかぶとこれでよかったのかと悩みつつ、介護の勉強にがんばってます。

すぐ見える成果ばかり追い求めず、まわり道をする生き方こそ、考える力を養ってくれます。入試受けないから勉強しないとか、入試にない科目だから勉強しないではなく、むだなことをたっぷりやってみる人生を歩んで下さい。

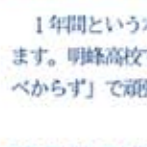
馬殿 千鶴

今年四月に転勤された先生方からのメッセージ②



川西明峰高校には6年間お世話になり、ありがとうございました。皆さんの明るくさわやかな笑顔が特に印象に残っています。一日一日を大切に、夢の実現に向けて頑張ってください。

阿野 英一



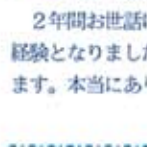
1年間という本当に短い期間ではありましたが、大変お世話になりました。現在は尼崎東高校で勤務しております。明峰高校では本当に多くのことを教えていただき、とても感謝しております。新着任教でも「初心を忘るべからず」で頑張っていきたいと思っております。今後の明峰高校の益々のご発展を心よりお祈りしています。

近藤 照男



1年間という短い期間に、皆と出会えていろいろ学ばせてもらいました。私にとっていろいろな人との出会いは財産だと思っています。それゆえに1日1分1秒を大切に過ごせることを願っています。今また新たな気持ちで猪名川高校での出会いを楽しみに頑張っています。

横山 英治



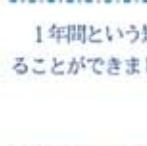
2年間お世話になりありがとうございました。母校で仕事をさせていただいたことは私にとってとても貴重な経験となりました。川西明峰高校での経験を踏まえて、現在勤務しております宝塚北高校でも頑張りたいと思います。本当にありがとうございました。

坂戸 七瀬



2年間多くの方々を支えていただき、大変お世話になりました。今までにない充実した時間を過ごすことができ、感謝しています。これからも新しい学校で頑張っていきたいと思っております。30周年を迎え、ますます元気な明るい川西明峰高校を応援しています。

椋本 恭太



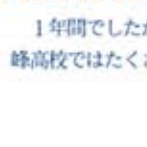
1年間という短い期間でしたが、川西明峰高校では明るく元気な生徒たちに囲まれ、非常に有意義な日々を送ることができました。この経験をいかして、今後さらになんばっていききたいと思います。

吉原 理智



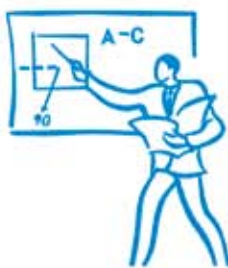
2年間お世話になりました。私にとってはとても短く、でもとても得るものが多い2年間でした。事務室のみなさまをはじめ、先生方にも感謝の気持ちでいっぱいです。30周年を迎えられ、今後の川西明峰の益々のご発展を心よりお祈り申し上げます。

永峰 景子



1年間でしたが、お世話になりありがとうございました。4月からは北摂三田高校で勤務しています。川西明峰高校ではたくさんの経験をさせて頂きました。今後も少しずつ頑張っていきたいと思っています。

渡里 紀子



明峰高校の現況



今年、新生が少く、一学年あたり約三十名程度が入学し、六クラスに編入された。今年度、全学年を通じて、部活動の参加率が、男子は約五十パーセント、女子は約三十パーセントに達した。これは、前年と比べて、男子は約二パーセント、女子は約三パーセント減少した。これは、男子は約五十パーセント、女子は約三十パーセントに達した。これは、前年と比べて、男子は約二パーセント、女子は約三パーセント減少した。これは、前年と比べて、男子は約二パーセント、女子は約三パーセント減少した。

乗馬部は、昨年度に、馬術大会で、男女とも優勝した。これは、前年と比べて、男子は約二パーセント、女子は約三パーセント減少した。これは、前年と比べて、男子は約二パーセント、女子は約三パーセント減少した。これは、前年と比べて、男子は約二パーセント、女子は約三パーセント減少した。

乗馬部は、昨年度に、馬術大会で、男女とも優勝した。これは、前年と比べて、男子は約二パーセント、女子は約三パーセント減少した。これは、前年と比べて、男子は約二パーセント、女子は約三パーセント減少した。これは、前年と比べて、男子は約二パーセント、女子は約三パーセント減少した。



乗馬部は、昨年度に、馬術大会で、男女とも優勝した。これは、前年と比べて、男子は約二パーセント、女子は約三パーセント減少した。これは、前年と比べて、男子は約二パーセント、女子は約三パーセント減少した。これは、前年と比べて、男子は約二パーセント、女子は約三パーセント減少した。

乗馬部は、昨年度に、馬術大会で、男女とも優勝した。これは、前年と比べて、男子は約二パーセント、女子は約三パーセント減少した。これは、前年と比べて、男子は約二パーセント、女子は約三パーセント減少した。これは、前年と比べて、男子は約二パーセント、女子は約三パーセント減少した。

陸上	H17.2都市区対抗駅伝競走(西都市代表として出場(杉田 幸村))	柔道	新人戦女子個人ベスト8、全日本ジュニア女子個人ベスト8、東総体阪神地区予選女子団体3位・女子個人3位(2名)
サッカー	H16阪神サッカー新人大会3回戦、秋季リーグ戦3部優勝(2部昇格)、インターハイ予選3回戦進出	剣道	11.20新人戦男子団体ベスト32(3回戦)、1.30北摂学校剣道大会男子団体2回戦進出、2.6播磨川町剣道大会男子個人2位、4.30 5.1阪神地区高校剣道大会男子団体ベスト8(3回戦)・男子個人(3回戦)
ラグビー	H16新人戦Aブロック3位 関西高校少人数ラグビー交流大会代表選手(渡辺、各務、廣口)、東高校ラグビー(東西対抗戦代表及び東高校副部長候補選手(各務))	水泳	H17阪神大会100M平泳6位、H17総体100M平泳21位・50M自由形45位
テニス	H16.11東阪神リーグ男子1部3位	バスケットボール	北阪神地区新人大会女子3位
ハンドボール	春季阪神地区リーグ3部2位	ソフトボール	総体1回戦敗退
バレーボール	男子一帯新人大会1回戦敗退 準絶大会1回戦敗退 黒川大会2位 阪神リーグ戦2回戦敗退	吹奏楽	H16吹奏楽祭兼コンサート(東阪神地区大会参加・奨励賞)
バドミントン	阪神大会女子ダブルス岩井・木村組4回戦進出、上門・能登組3回戦進出、女子シングルス岩井3回戦・木村4回戦進出	演劇	3.30高校演劇研究会阪神支部春期発表会出場
		放送	NHK全国高校放送コンテスト兵庫県大会決勝、ラジオドキュメント部門佳作「ツルは千年、ヒトも千年?」、テレビドキュメント部門佳作「継承じゃないとダメですか?」

平成15年度(26回生)進路状況

専修学校	大学	短期大学	専門学校	就職	その他	進学率	
男 125	70	4	14	3	7	37	
女 170	57	32	56	3	17	5	
計	305	127	36	79	6	24	42

平成16年度(27回生)進路状況

専修学校	大学	短期大学	専門学校	就職	その他	進学率	
男 131	73	2	19	5	5	26	
女 132	48	19	35	4	0	5	
計	266	121	37	54	9	14	31

部活動・同好会・加入生徒一覧 (16.5.1)

運動部(15)					文化部(10)					同好会(3)				
剣道	11人	野球	34人	茶道	3人	華道	0人	囲碁	0人	将棋	0人			
サッカー	41人	ラグビー	21人	演劇	6人	文芸・書道	10人	家庭科	5人					
バス	6人	陸上競技	15人	吹奏楽	30人			空手道	5人					
テニス	70人	柔道	5人	美術	5人									
ハンドボール	25人	フットサル	1人	書道	12人									
バドミントン	41人	ダンス	11人	写真	0人									
バレーボール	44人	ソフトボール	12人	洋楽	0人									
バレーボール	25人			ギター	43人									
計	374人	計	117人	計	14人									